

「たくさん収穫できました！学習田の稲刈りを実施」

5年生による学習田の稲刈りを昨年10月22日に行いました。暑い日が続いたので、作柄が心配されましたが、学習田にとっては好条件だったのか、よい作柄となりました。当日は子どもたちが、かまを使って手作業で稲刈りを行いました。はじめてかまを使う子どもが多く、初めはぎこちない手つきでしたが、

お世話をいただいている村上和行さんの指導ですぐにコツを覚え、友達と協力しながら作業し、予定の時間内で刈り取ることができました。貴重な体験を通して、命の大切さ、農家の苦勞、収穫の喜びなどについて学ぶことができました。



「グラウンドゴルフを通して、地域の方々とふれあい」

小野町ライオンズクラブの皆さんと4年生によるグラウンドゴルフ大会を昨年10月17日、小学校の校庭で行いました。昨年度に引き続き2回目の開催です。ほとんどの子どもたちは、初めてのグラウンドゴルフに、思うようにプレーができない様子がみられましたが、ライオンズクラブの方々からやさしくアドバイスをもらい、だんだん上手にパットできるようになり、校庭のあちこちで笑顔や歓声があがっていました。

試合後は、参加したライオンズクラブの皆さんと、教室で一緒に給食を食べました。地域の方々との交流は、とても大切な学習のひとつです。



<お知らせ>

学校での子どもたちの活動の様子は、「小野町教育ポータルサイト」(<https://ono.fcs.ed.jp/>)に随時掲載していますので、ぜひご覧ください。



健やかな成長を願って 笑顔とがんばり子育て応援金贈呈

新たな町民の誕生を祝福し「小野町笑顔とがんばり子育て応援金」が贈られました。

今回贈呈を受けたお子さんは次のとおりです。(敬称略)

草野 陽月 永瀬 朝日 三輪 飛奈斗

そのほか新生児には町有林の間伐材で作られた子ども用いす「おめでたいっすー」と乳児期から読書にふれてもらうための「絵本セット(絵本2冊と図書バッグ)」が贈られました。



文化財ウォークの様子

ご寄付ありがとうございます



吉田支部長(中央)、近野副支部長(右から2番目)、柳田さん(右)



公益社団法人郡山法人会
小野支部(吉田代吉支部長)
様から、「町の子育て支援に役立ててほしい」と町にご寄付をいただきました。このたびのご厚意に対し、紙上より厚くお礼申し上げます。

おのまち文化財ウォーク 小野町の歴史に触れる

おのまち文化財ウォークが昨年11月30日に開かれ、22人の方が参加しました。多目的研修集会所施設からスタートし「小野小町生誕の地碑」「愛子の墓」「愛子神社」「鬼石」「小野篁館跡」をめぐる約3キロのコースをウォーキングしました。小野小町生誕伝説や町の由来など、観光協会長の二瓶見一さんからお話をしていた



だき、小野町の歴史や伝説に触れることができました。当日は、肌寒い日になりましたが、参加者全員満足げにゴールしました。



小野中学校で租税教室を行いました



租税教室の様子

租税教室は、児童や生徒などに対し、健全な納税意識を養うことを目的に、郡山地区租税教育推進協議会が主催して行っています。昨年11月21日に小野中学校の3年生を対象に行われた租税教室では、税務課職員が講師を務めました。当日は、税金の役割と仕組み、使われ方、さらに町の財政状況について、リーフレットやDVDなどで学習しました。

活動にも税金が使われていることや、暮らしやすい社会をつくるために必要なものであることを知り、税金を身近なものに感じているようでした。また国や町が抱えている課題や将来の負担についても学んだことで、税金の大切さや納税への理解を深めている様子でした。





「シクラメン販売会開催」

シクラメン販売会を昨年11月22日、小野高校の温室で行いました。

このシクラメンは、産業技術系列の生徒たちが丹精込めて育ててきたものです。

当日は、あいにくの雨模様にもかかわらず多くのお客さんにお越しいただきました。

販売会では、生徒たちが販売や説明、袋詰めと、それぞれの担当で力を発揮しました。

お越しいただいた皆さん、誠にありがとうございました。



小野高通信

high school



小野中通信

junior high school

「秋のスポーツフェスティバル」

秋のビッグイベント「秋のスポーツフェスティバル」を昨年11月1日、1年生は小野町B&G海洋センター、2年生は小野町町民体育館、3年生は本校体育館で行いました。

通称「秋スポ」はクラス対抗戦であり、昨年10月19日に行われた校内合唱コンクールで惜しくも金賞を逃したクラスはリベンジを！金賞を受賞したクラスは二冠を狙って臨むため、気合十分です！

各学年とも保健体育科の教科委員が中心となり、企画・運営を行いました。1年生は、鬼ごっこ、ドッジボールなどの7種目、2年生は、応援合戦、バレーボールなどの7種目、3年生は、綱引き、長縄跳びなどの5種目で熱いバトルを繰り広げました。クラス対抗戦ではありますが、もちろんどのクラスも和気あいあいと楽しみながら、それぞれの種目に臨んでいました。

今回はすべての学年で「長縄跳び」に取り組んでいます。これは、福島県教育委員会が主催する「みんなで跳ぼう！ながなわコンテスト！」というイベントとコラボレーションしたものです。クラス全員で、3分間の8の字跳びにチャレンジし、記録をWebで登録して参加しました。

また「フリー参観日」の一環として、保護者の皆さんにもたくさん観戦に来ていただきました。普段の授業や部活動では見られない、子どもたちの頑張る姿、クラスのチームワークなどをご覧いただけたのではないのでしょうか。



「2学年・修学旅行へ」

昨年11月7日から10日までの4日間、神戸、京都、大阪を巡る修学旅行へ行ってきました。

神戸では阪神淡路大震災について理解を深めました。防災や減災について意識を高めることができました。

京都や大阪では班別自主研修を行い、友人との仲をさらに深める日々となりました。

4日間、天候にも恵まれ充実した修学旅行を満喫することができました。修学旅行で得た経験や学びを、学校生活で生かしていきたいと思えます。



君の夢をカタチに！！
福島県立小野高等学校

福島県田村郡小野町大字小野新町字宿ノ後63
TEL 0247-72-3171 FAX 0247-72-6211
http://www.ono-h.fks.ed.jp

<お知らせ>

学校での子どもたちの活動の様子は、「小野町教育ポータルサイト」(<https://ono.fcs.ed.jp/>)に随時掲載していますので、ぜひご覧ください。



ふるさと文化の館

情報

ふるさと文化の館 ☎ 72-2120



図書館
Library

🍀ご寄付ありがとうございます

関東エラストマー株式会社の竹川工場長と渡辺課長が昨年11月22日に町長室を訪れ、町に図書カードを寄付いただきました。

これは、子どもたちの読書に役立ててほしいとの願いから寄付されたものです。いただいた図書カードは「こどもの笑顔ひろば」の絵本購入に使わせていただきます。

このたびのご厚志に対し、紙上より厚くお礼申し上げます。



町長に図書カードを手渡す竹川工場長(中央)、渡辺課長(右)

🍀新着本の案内

町教育委員会で指導主事を務められた根内喜代重さんから著書「未来をつくる小学生～震災が問いかけた都路の学校と地域～」が寄贈されました。

震災後、都路の小学生が地元を明るい町にしたいと思い、特産のキュウリを使ったジャムを開発・商品化しました。この活動は後輩たちに引き継がれ何年にもわたり発展してきました。活動の様子や周りで支える地域の人々、教員の思いが伝わってくる一冊です。貸し出しできますので、ぜひ一読ください。



🍀読書マラソン完走

山口万央華さん(小野小2年)が6回目のゴールを迎え600冊読破しました。山口さんには完走のバッジと記念品が贈られました。

読書マラソンは期限がないので自分のペースで読み進めることができます。参加申し込みはカウンターで随時受け付けています。皆さんの参加をお待ちしています。



山口万央華さん



美術館
Museum

🍀小野町小学生・中学生美術展

小・中学生の絵画などの力作が展示されます。入場無料となっていますので、ぜひご覧ください。

■会期

1月5日⑨から13日⑨まで

■開館時間

午前9時30分から午後5時まで

おのまち認定こども園通信

可愛らしさ満点の発表会

こども園の発表会が昨年11月30日に行われ、子どもたちによる歌、ダンス、マーチングバンド、オペレッタ劇などを披露しました。子どもたちのがんばりやかわいらしさに加え、保護者の皆さんにご協力いただいた手作りの衣装や小道具もあり、舞台は大きな盛り上がりを見せ、感動の波が押し寄せた発表会となりました。



地域子育て支援拠点事業(おひさまカフェ)のお知らせ

～友だちを誘って遊びませんか～

おのまち認定こども園では、0歳から就学前までのお子さんや保護者の皆さんの相談や交流の場として、園を開放しています。(※こども園に在園していないお子さんも利用できます。)

4月から11月までに、延べ30人以上のお子さんや保護者の皆さんが本事業を利用されました。電話で簡単に予約できますので、お気軽にお申し込みください。

開催日	開催時間
月曜日・水曜日・金曜日	午前10時から午後3時まで
料金	問い合わせ
無料	おのまち認定こども園 ☎73-8321

おのまち 地域おこし協力隊活動記

地域おこし協力隊活動報告会を行いました!

明けましておめでとうございます。地域おこし協力隊の山口愛です。旧年中は大変お世話になりました。寒さも厳しくなりましたが、皆さん体調は大丈夫でした。いかがですか?
ここからは、これまでの活動を報告させていただきます。タイトルにも書かせていただきましたが、昨年11月3日に多目的研修集会施設大ホールで、「地域おこし協力隊活動報告会」を開催しました。今回、初めて開催するにあたり、企画・関係各所との連絡調整、当日の運営などさまざまな仕事を担当しました。この準備期間は、ゼロベースから考えていく大変さと、物事を創造する楽しさを感じる事ができた期間でした。7月から構想を開始し、協力隊のみんなや担当職員の方と協議を重ねていきました。試行錯誤しながらアイデアを出しつつ、進めていきました。初めて開催するにあたり、来場者数が未知数にもかかわらず、参加して下さった皆さんには本当に感謝しています。当日を振り返ってみると、出店者の皆さんや協力団体の皆さんがご協力してくださり、大きなトランプルも無く、無事に終了

することができました。ご来場くださった皆さん、協力してくださった皆様、ありがとうございました。ご報告申し上げます。昨年11月21日には、「小野町元気がいい体操サポート(写真参考)座学から元気がいい体操を使った実技まで、たっぷり1時間半ほど行いました。参加者の方にはどうしたら良いか、担当保健師の方と相談しながら、講座内容を考えました。主な内容は、サロンの体操を行うにあたってのリスク



活動報告会前の最終打合せ



活動報告会でラジオ体操

管理や、運動の効果について、フィジカルアセスメントについて、最後に「小野町元気がいい体操」を一緒に行いました。フィジカルアセスメントとは「フィジカル(身体的な)」「アセスメント(情報を意図的に集めて判断する)」という言葉通り、問診→視診→触診→聴診→打診を通してさまざまな情報を集めて分析し、患者さんの状態を判断することです。参加者の皆さんには、お互いの姿勢を分析しながら行っていたいただきました。専門的な内容中心の講座になりましたが、今回お伝えした内容を、これからただけならうれしいです。



元気がいい体操の解説



参加者と集合写真

最後に、本年3月31日付で地域おこし協力隊を卒業することとなりました。私が、この地域おこし協力隊活動記に寄稿するのも今回が最後になります。延長期間も含め約3年9カ月、皆さんには大変お世話になりました。活動に協力してくださった皆さんに紙上よりお礼を申し上げます。皆さんのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。今まで、本当にありがとうございました。

今回の担当は...



山口 愛 隊員
担当/高齢者生活支援分野
主な活動場所/小野町役場